Cuisinart®

家庭用

14 カップ ドリップ式コーヒーメーカー
DCC3200SJ/DCC3200KJ

取扱説明書

※ 写真はイメージです

保証書付

このたびは、14 カップ ドリップ式コーヒーメーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は本機のそばなど、いつもお手元においてご使用ください。
本取扱説明書の記載内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。

本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

もくじ

安全上のご注意 …… 2～3
使用上のご注意 …… 4
各部のなまえ …… 5～6
ご使用になる前に …… 7
コーヒーをいれる …… 8～9
お手入れ …… 10
故障かな? …… 11
保証とアフターサービス …… 12
無償修理規定 …… 14
仕様 …… 裏表紙
保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

⚠警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害※の発生が想定される内容を示します。

本文中の絵表示の意味

図の中や近傍に具体的な指示／禁止内容が表記されています。

△は、注意（警告を含む）を示します。

⃠は、してはいけない「禁止」の内容です。

●は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

※ 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

絶対に分解・修理・改造は行わない。

発火したり、異常作動をしてけがをするおそれがあります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の恐れがあります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

感電の恐れがあります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

- コード・プラグの修理は販売店にご相談ください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・火災の原因になります。

蒸気が出るところに触ったり、顔などを近づけない。

特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

最大目盛以上の水は入れない。

コーヒーがこぼれ、やけど・事故の原因になります。

子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない。

やけど・感電・けがの原因になります。

交流100Vの電源以外では使用しない。

火災・感電の原因になります。

15A以上のコンセントを単独で使用する。

他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火することがあります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取る。

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・緩んだコンセントは使わないでください。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

ガラスポットを取り付けたまま本体を運ばない。
落下による損傷やコーヒーがこぼれます。

抽出中にガラスポットを外す場合は、ゆっくりと外す。
コーヒーがこぼれるおそれがあります。

必ず付属のガラスポットを取り付けて使用する。
付属のガラスポット以外使用しないでください。コーヒーあふれます。

水タンクが空の状態で使わない。
故障・火災の原因になります。

ふたが開いた状態で使わない。
けがややけど、故障の原因になります。

ガラスポットが空の状態で保温しない。
故障・火災の原因になります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。
火災の原因になります。

ガラスポットを、電子レンジ、オーブン、直火等で使用しない。
破裂、火災、損傷の原因になります。

壁や家具の近くでは使わない。
蒸気や熱で家具や壁を傷め、変色・変形の原因になります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

お手入れは必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う。
感電ややけどをすることがあります。
- 持ち運びや取り外しも本体が冷えてから行ってください。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

続けて使用するときは、本体が冷めるまで待つ。
すぐにふたを開けると蒸気や熱湯が飛び散ります。また、水タンクに水を注ぐと、熱湯が飛び散ることがあります。

使用上のご注意

● **水タンクの中には水以外のものを入れない。**
熱湯、牛乳、酒、コーヒーなど水以外のものは入れないでください。故障の原因になります。

● **火気の近くでは使わない。**
熱によって変形し、故障の原因になります。

● **抽出後、そのまま放置しておかない。**
ゴールドトーンフィルターの目詰まり、故障や変色・においの原因になります。
コーヒーは時間の経過とともに酸化し風味をそこないます。早めにお召し上がりください。

● **ガラスポットについて**
・このガラスポットは、コーヒーメーカー DCC3200シリーズ専用コーヒーポットです。コーヒーの保温以外にはご使用にならないでください。
・強い衝撃を与えないように取り扱ってください。
・火の側に置かないでください。
・冷えたガラスポットに急に熱いものを入れたり、または熱せられたガラスポットに急に冷たいものを入れたりすることは、避けてください。
・ガラスポットのふたは確実に閉めてご使用ください。
・横転させて流れ出さないよう注意してください。
・幼児のいたずらに注意してください。
・ガラスポットをたわし、または磨き粉でみがかないでください。

知っておいていただきたいこと

● **水タンク内の水滴、水滴跡に関して**
本製品は、厳重な品質管理のもとに出荷しております。このため出荷検査時に使用した水が水滴となってタンク内やふたに残っていたり、水滴が乾燥して白い跡になって残っている場合があります。
白く乾燥した跡は水分中に含まれているミネラル分ですので、ご安心ください。
なお、お使いになる前には取扱説明書7ページの「ご使用になる前に」の内容に従い、2～3回、湯通しして、内部を洗浄してからご使用ください。

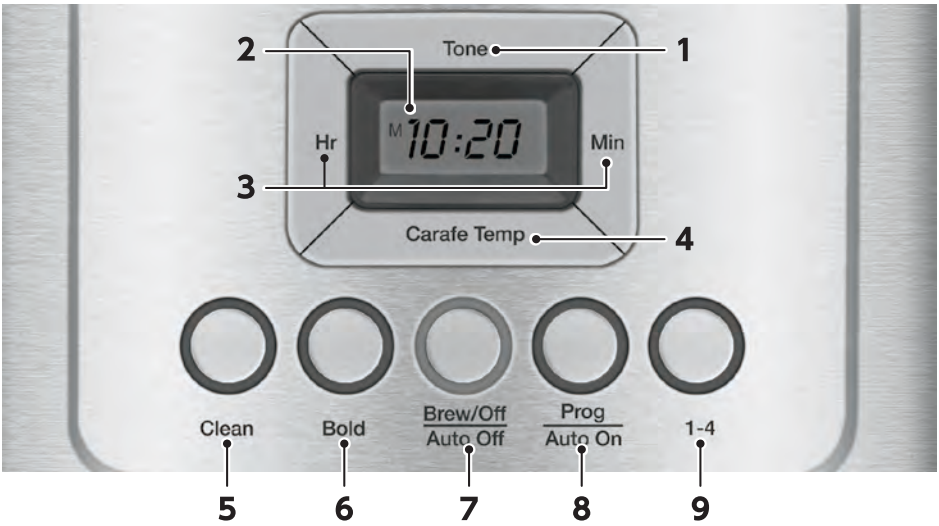
● **においについて**
※ **樹脂などのにおいがする。**
使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

● **ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合**
本体内部にカルシウム分が付着しやすくなります。10ページの「水あかの除去」を参照し、こまめにお手入れすることを心がけてください。

各部のなまえ

1. **ふた**
   開くとフィルターバスケット、水タンクにアクセスできます。
2. **水タンク**
   （本体側面に水位確認窓があります）
3. **フィルターバスケット**
   ペーパーフィルターまたはゴールドトーンフィルターを固定します。
4. **Cuisinart®ゴールドトーンフィルター**
   コーヒー粉を入れてコーヒーの抽出に使います。※
   ※ ゴールドトーンフィルターは、細かいコーヒー粉がガラスポット内に沈殿する場合があります。
   ※ 市販のペーパーフィルターをゴールドトーンフィルターにかぶせ、ダブルフィルターにして使用することも可能です。
5. **コントロールパネル**
   6ページ参照。
6. **ガラスポット**
   4杯～ 14杯の目安線がついています。
7. **計量スプーン**

コントロールパネル



1. **Tone ボタン**
「抽出完了アラーム」をオンまたはオフにできます。

2. **ディスプレイ**
- 時刻、自動オン時間、自動オフ時間を表示します。
- 左側のL、M、H（低、中、高）は、保温プレートの温度目安を示しています。
- Toneオフアイコンは、抽出完了後のアラーム音をオフに設定しているときに表示されます。

3. **時間(Hr)・分(Min)ボタン**
時刻、自動オン時刻、自動オフ時刻の時間と分を設定します。

4. **Carafe Tempボタン**
保温プレートの温度を設定します。

5. **Clean ボタン（おそうじボタン）**
水あかクリーニングを行います。
赤い表示灯が点灯したら、水あかクリーニングを行ってください。
→10ページ「水あかの除去」参照

6. **Bold ボタン**
コーヒーの濃度を「ストロング」「ノーマル」のどちらかに設定できます。
「ストロング」…青色の表示灯が点灯
「ノーマル」…青色の表示灯が消灯

7. **Brew/Off&Auto Off ボタン**
コーヒーメーカーのオンとオフを切り替えます。自動オフ機能を使用すると、抽出が終了してから電源が切れるまでの時間を0 ～ 4時間の間で設定できます。

8. **Prog/Auto Onボタン**
指定した時刻に抽出を始めるようにコーヒーメーカーをプログラムすることができます。（予約抽出機能）

9. **1 ～ 4 ボタン**
少量のコーヒーを抽出するときに（目安として5杯未満）、コーヒーの風味を最大にするために抽出プロセスを少量抽出モードに調整します。少量抽出モードが設定されると、青色の表示灯が表示されます。

ご使用になる前に

内部の洗浄（湯通し）

お使いになる前に、生産過程で残ったほこりや残留物を取り除くため、水を通して内部の洗浄（湯通し）を行ってください。
湯通しの際は、水タンクを満たして本体の電源を入れ、8 ～ 9ページの「コーヒーをいれる」の手順1、3、4、6に従ってください。
その際、コーヒー粉は入れないでください。

コーヒーメーカーのセットアップ

● 時計（時刻）を設定する

① コンセントに電源プラグを入れると、ディスプレイに12:00が10秒間点滅し、時計設定モードになります。12:00が点滅を停止したのちに、時または分ボタンを長押しすると、時刻表示が点滅し、時計設定モードになります。

② 時（Hr)ボタン、分（Minボタン）を押して、時刻を合わせます。

※ 5秒間いずれのボタンも押さないと、時刻表示に戻ります。

※ PM時間に合わせると、PM表示灯が点灯します。

● 予約抽出時間を設定する

① Prog/Auto Onボタンを2秒間長押しします。
ディスプレイには初期設定の12:00または以前に選択された時間が点滅します。前述の「時計（時刻）を設定する」と同様の手順で、予約抽出時間を合わせます。

② 設定してから5秒後に、Prog/Auto Onボタンが点滅から点灯に変わり、予約機能が有効になったことを知らせます。

※ 予約機能をキャンセルする場合は、Prog/Auto Onボタンをもう一度押してください。（キャンセルされると、表示灯が消えます。）

● 自動電源オフ機能の設定をする

（抽出が終了してから0 ～ 4時間で、自動的に電源がオフになるように設定する。）
Brew/Off&Auto Offボタンを2秒間長押しします。ディスプレイには初期設定の2:00または以前に選択された時間が点滅します。自動電源オフ時刻を設定するには、前述の時計設定の手順に従ってください。

※ 自動オフ時間設定を終了/確認するには：
どのボタンにも触れないでください。自動オフ設定モードは5秒後に自動的に終了します。

● 抽出完了を知らせるアラーム音をオフにする

コーヒーの抽出が完了したときに、5回アラーム音でお知らせする機能を備えています。このアラーム音をオフにするには、Toneボタンを押します。（ディスプレイに、アラーム音がオフになっていることを示すアイコンが表示されます。）

※ アラーム音をオンにするには、もういちどToneボタンを押します。（ディスプレイのアイコンが消えます。）

ポイント 電源プラグをコンセントから抜いてから約1分が経過すると、時刻設定や設定内容がリセットされます。

コーヒーをいれる

コーヒーをいれる

1 **水タンクに水を入れます。**

コーヒーメーカーのふたを持ち上げて開きます。コーヒーメーカーの横にある水位確認窓を見ながら、水タンクに水を注ぎます。

2 **コーヒー粉を入れます。**

- ペーパーフィルターまたはゴールドトーンフィルターを挿入し、カップあたり計量スプーン1杯のコーヒー粉を加えてください。好みに応じて量を調整してください。

※ ペーパーフィルターを使用する場合、フィルターが完全に開いた状態でバスケットに挿入されていることを確認してください。

※ 事前にペーパーフィルターの縫い目を折り、平らにすると入れやすいです。

ご注意 コーヒー粉の最大容量は計量スプーン15杯です。
コーヒーが細かく挽かれている場合、この量を超えるとオーバーフローを起こすおそれがあります。

3 **保温プレートにポットを置きます。**

コーヒーメーカーのふたが閉まっていることを確認してください。

4 **電源プラグを差し込みます。**

ご注意 電源を入れる前に、以下のことを必ず確認してください。

- 水タンクに水が入っている。
- ポットが保温プレートに置かれている。
- コーヒーメーカーのふたが閉まっている。

コーヒーをいれる（続き）

5 お好みの設定をします

【少量（4杯以下）だけ抽出したいとき】
1 ～ 4ボタンを押してください。表示灯が点灯します。

【コーヒーの濃度を濃くしたいとき】
Boldボタンを押して、「ストロング」を選択してください。「ストロング」が選択されると、青色の表示灯が点灯します。もう一度押すと消灯し、通常の濃さで抽出されます。

【保温プレートの温度の設定】
Carafe Tempボタンを押して、低（L）、中（M）、または高（H）のいずれかを選択します。選択されると、ディスプレイに表示されます。

6 抽出ボタンを押します。

Brew/Off & Auto Off ボタンを押すと、抽出が開始されます。

7 抽出後は

抽出が完了するとアラーム音が5回鳴ります。
コーヒーはフィルターから数秒間流れ続けます。

⚠ 注意

ふたは、抽出中および抽出直後に高温になることがあります。開ける前に少なくとも10分待ってください。

Brew Pause™ 機能（抽出ポーズ機能）について

抽出中でも、保温プレートからポットを取り外してカップに注ぐことができます。（取り外せる時間は20秒まで）

※ 抽出を一時停止した場合、抽出の開始時と終了時の風味が若干異なるため、ポットに抽出されたコーヒーは、強さが弱まります。

⚠ 注意

抽出サイクル中に20秒間以上ポットを取り外したままにすると、フィルターバスケットからコーヒーがこぼれ、やけどの原因になります。

お手入れ

ご使用後のお手入れ

- 清掃する前に、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- フィルター、フィルターバスケット、ガラスポット、ガラスポットのふたは、洗剤で洗って十分にぬるま湯ですすいでください。食器洗い機をご使用の場合は、上部ラック部分をご使用ください。
- フィルターバスケットを取り外したあとに、本体に水を入れないでください。フィルターバスケットの下の部分は、湿らせた清潔な布で拭いてください。
- ベースユニットは、湿らせた清潔な布で拭いてください。水や他の液体に絶対に浸さないでください。
- 外面部についた汚れは、湿らせた清潔な布で拭いてください。
- 保温プレートは清潔で湿った布で拭きます。粗い研磨剤や洗剤を絶対に使用しないでください。
- 水タンクの内側を布でふきとると、布の糸くずが残る場合がありますのでお控えください。

※ いずれの部品にも、刺激の強い洗剤を使用しないでください。
※ 食器洗い機をお使いの場合には、適切なモードでご使用ください。
※ 洗浄後すべての部品を乾かしてください。

水あかの除去

コーヒーメーカーの金属部分には、時間の経過とともに形成されるカルシウムが沈着しがちです。コーヒーメーカーの最高の性能を引き出し、心地よくお使いいただくために、Cleanボタン（おそうじボタン）が点灯したら、水あかを除去されることをおすすめいたします。

① 1/3の酢と2/3の水を混ぜた混合液で、水タンクをいっぱいにします。
② Cleanボタンを押し続けます。CLEAN LED表示灯が点滅しているときは、コーヒーメーカーはクリーンモードです。ボタンを離します。
③ サイクルが完了すると、ビープ音が5回鳴り、コーヒーメーカーが停止します。
④ もう一度「CLEAN」表示灯が点灯したら、酢と水の混合液を新たに作って洗浄手順を繰り返します。
   - 通常は1回のクリーニングサイクルで十分です。
   - Cleanボタンが点灯していない場合でも、上述のお手入れをしていただいて問題ありません。

故障かな?

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、お買い上げの販売店、または修理ご相談窓口にご相談ください。
お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは絶対にしないでください。

こんなとき	原因	対処のしかた
Brew/Off & Auto Off ボタンを押しても抽出を開始しない。	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
予約した時間にコーヒーが抽出しない。	予約時間が正しくセットされていない。	● 時計を正しい時刻に合わせてください。 ● PM表示の有無を確認してください。 ● Prog/Auto Onボタンを押して、予約時刻が正しいか確認してください。
	ふたが開いている。 コーヒー粉が入っていない。	● コーヒー粉を入れ、ふたをしっかり閉じてください。 ● 時間を経過しているときは予約し直してください。
ガラスポットまたは本体からコーヒーがあふれる。	水タンクに規定量以上の水を入れている。	水タンクの最大容量は2100mlです。
	ガラスポットが空でなかった。	ガラスポットを空にしてからセットしてください。
	フィルターの目詰まり。	フィルターのお手入れをしてください。
抽出時間がいつもより長くかかる。	水あかの付着。	水あかを取り除いてください。(10ページ参照)
	1 ～ 4ボタンが押されている。	1 ～ 4ボタンを解除して試してください。 1 ～ 4ボタンは少量の抽出のときにお使いください。
コーヒーがぬるい。	保温プレートの温度設定をご確認ください。(9ページ参照)	

MEMO

MEMO

保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は当社「修理センター」へ
●使い方・部品・ご購入などのお問い合わせは、当社「カスタマーサービス係」へ

保証書（裏表紙をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から

本体1年間　※付属品の保証はございません。

補修用性能部品の保有期間

当社では、このコーヒーメーカーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後、最低5年保有しています。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。なお、直接当社修理センター、当社カスタマーサービス係に送付した場合の送料はお客様負担となります。確認のため、修理内容を事前に当社修理センターまでご連絡くださることをお勧めいたします。

●保証期間を過ぎているときは

ご要望により有償修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	14カップ ドリップ式コーヒーメーカー
品番	DCC3200SJ, DCC3200KJ
お買い上げ日	年　月　日
故障の原因	できるだけ具体的に

コンエアージャパン合同会社　お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・品番をご確認のうえ下記窓口へ

修理ご相談窓口

コンエアージャパン 修理センター

フリーダイヤル **0120-137-240**

受付時間：9:30～18:00

（土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく）

修理品のお送り先は修理センターでの受付時にご案内申し上げます。

使い方・部品・保証などのご相談窓口

コンエアージャパン カスタマーサービス係

フリーコール **0120-191-270**

受付時間：9:00～12:00　13:00～17:30

（土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく）

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

コンエアージャパン合同会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

無償修理規定

1　取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
（イ）無償修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申し付けください。
（ロ）お買い上げの販売店に製品をご持参できない場合は当社カスタマーサービス係にご相談ください。当社に無償修理を依頼される場合、送料はお客様のご負担となります。
2　ご転居等により商品を本保証書に記入のお買い上げ販売店へご持参いただけない場合は、当社カスタマーサービス係にご相談ください。
3　贈答品等の理由で本保証書に記入のお買上げ販売店で無償修理をお受けになれない場合は、当社カスタマーサービス係へご相談ください。
4　保証期間内でも次の場合には有償修理とさせていただきます。
（イ）ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）お買上げ後の落下等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
（ニ）一般家庭以外（例えば、業務用の使用、車両や船舶への搭載）に使用した場合の故障及び損傷。
（ホ）保証書のご提示がない場合。
（ヘ）お買上げ年月日、お客様名、販売店名等記入が必要と定めた事項の記入がない場合、あるいは字句が書き替えられた場合。
（ト）取扱説明書に記載されていない方法で使用した場合の故障及び損傷。
（チ）ご使用後のお手入れを怠ったことによる故障及び損傷。
（リ）消耗部品は無償修理の適用除外となります。
5　本書は日本国内においてのみ有効です。
6　本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7　当社カスタマーサービス係に関しましては取扱説明書「保証とアフターサービス」のページをご参照ください。

※お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報（お名前、ご住所電話番号）は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間及び条件により無償修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は当社カスタマーサービス係にお問い合わせください。なお、この保証書によって、保証書を発行している者、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書「保証とアフターサービス」のページをご参照ください。
※This warranty is valid only in Japan.
※For use only in Japan.

IB-19/314A

仕様

品名：14カップ ドリップ式コーヒーメーカー
形名：DCC3200SJ, DCC3200KJ

電源	100V　50/60Hz
消費電力	1000W
抽出方式	ドリップ式
外形寸法	幅 約 210mm ×奥行 265mm ×高さ 360mm
容量	約 2.1L
質量	約 2.8kg
コードの長さ	1.5m（有効長）

※ 製品のデザインは改善のため予告なく変更することがあります。
※ 製品の色は印刷物に比較して実際の色と少し異なる場合があります。
※ イラストは簡略して表現してあるため実際の製品と多少異なります。

愛情点検

長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を！

こんな症状はありませんか？

- ●ご使用中、コード・電源プラグが異常に熱くなる。
- ●コードを折り曲げると通電したりしなかったりする。
- ●通電中に異常な音がする。
- ●その他の異常・故障がある。

使用中止

電源プラグを抜き、故障や事故防止のため、販売店、または当社まで点検・修理をご相談ください。

IB-DCC3200J-02-2105